

調査結果の概要

〔 1 〕 学校調査

1 幼稚園

- (1) 幼稚園数は226園（国立1園、公立152園、私立73園）で、前年度より公立が3園減少している。
 私立幼稚園を設置者別にみると、学校法人立67園（91.8%）、個人立4園（5.5%）、宗教法人立2園（2.7%）となっている。
- (2) 学級数は649学級で、前年度より1学級増加している。編制方式別にみると、5歳児のみの学級が293学級で最も多く、次いで4歳児のみの学級168学級、3歳児のみの学級135学級の順となっている。
- (3) 園児数は12,427人（男子6,289人、女子6,138人）で、前年度より92人減少している。年齢別では、5歳が6,073人（48.9%）と最も多くなっている。
 また、設置者別では、私立8,363人（67.3%）、公立3,910人（31.5%）、国立154人（1.2%）となっており、昭和62年度から連続して私立が国・公立の園児数を上回っている。
- (4) 教員数（本務者、但し教育補助員は除く）は1,013人（男子66人、女子947人）で、前年度より1人減少している。本務教員1人当たりの園児数は12.3人で、前年度と同数である。
- (5) 就園率は62.2%で、前年度より0.2ポイント低下している。全国平均は56.2%となっており、前年度より0.2ポイント低下している。

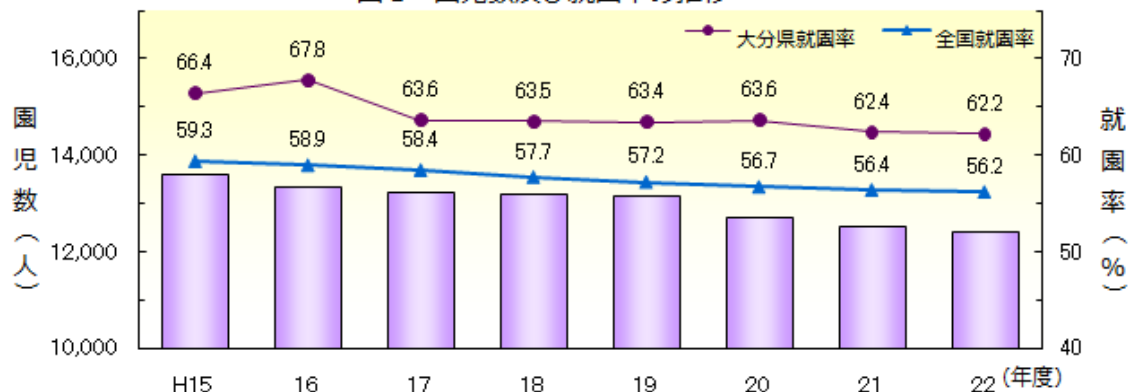
表1 幼稚園の状況

(単位:園、学級、人)

区 分	園 数				学級数	園 児 数				前年度 終了者 数
	計	国立	公立	私立		計	3歳	4歳	5歳	
平成15年度	263	1	187	75	672	13,618	2,209	4,132	7,277	7,578
16	261	1	186	74	663	13,353	2,279	4,203	6,871	7,652
17	254	1	179	74	669	13,231	2,382	4,084	6,765	7,012
18	246	1	171	74	676	13,205	2,418	4,110	6,677	6,898
19	241	1	166	74	673	13,169	2,378	4,077	6,714	6,826
20	234	1	159	74	650	12,704	2,333	3,991	6,380	6,932
21	229	1	155	73	648	12,519	2,306	3,950	6,263	6,499
22	226	1	152	73	649	12,427	2,506	3,848	6,073	6,415

(学級数は0人の学級を含む)

図1 園児数及び就園率の推移



2 小学校

(1) 学校数は326校(国立1校、公立324校、私立1校)で、前年度より公立が16校減少している。

表2 設置者別学校数(小学校) (単位:校)

区 分	計	国 立	公 立			私 立
			計	本 校	分 校	
平成15年度	383	1	381	359	22	1
16	379	1	377	356	21	1
17	369	1	367	350	17	1
18	363	1	361	346	15	1
19	355	1	353	339	14	1
20	348	1	346	333	13	1
21	342	1	340	327	13	1
22	326	1	324	312	12	1

(2) 学級数は2,918学級で、前年度より32学級減少している。

学級種別でみると、単式学級が2,526学級、複式学級が154学級、特別支援学級が238学級で、前年度よりそれぞれ51学級減少、2学級減少、21学級増加している。また、特別支援学級の全体に占める割合は8.2%で、前年度より0.8ポイント上昇している。

1校当たりの学級数は9.0学級で、前年度より0.4学級増加している。

表3 学級数(小学校) (単位:学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	特別支援学級の占める割合(%)	1校当たりの学級数
平成15年度	3,041	2,674	187	180	5.9	7.9
16	3,060	2,687	188	185	6.0	8.1
17	3,015	2,647	182	186	6.2	8.2
18	3,055	2,695	171	189	6.2	8.4
19	3,027	2,660	168	199	6.6	8.5
20	2,990	2,620	163	207	6.9	8.6
21	2,950	2,577	156	217	7.4	8.6
22	2,918	2,526	154	238	8.2	9.0

(3) 児童数は64,187人(男子32,884人、女子31,303人)で、前年度より1,053人減少している。児童数は昭和58年度以降毎年減少が続いている。

1学級当たりの児童数は22.0人で、前年度より0.1人減少している。

表4 学年別児童数(小学校)

(単位:人)

区 分	計	学 年 別 児 童 数					
		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成15年度	69,910	11,414	11,253	12,022	11,591	11,694	11,936
16	69,264	11,292	11,421	11,258	12,032	11,596	11,665
17	68,589	11,024	11,275	11,440	11,229	12,047	11,574
18	67,904	10,856	11,034	11,295	11,456	11,223	12,040
19	66,690	10,771	10,900	11,054	11,289	11,439	11,237
20	66,321	10,906	10,779	10,894	11,024	11,290	11,428
21	65,240	10,412	10,874	10,767	10,883	11,008	11,296
22	64,187	10,313	10,411	10,855	10,743	10,867	10,998

(4) 平成21年度間に30日以上欠席した児童は458人で、前年度間より63人減少している。

長期欠席率は0.70%で、前年度間より0.09ポイント低下している。

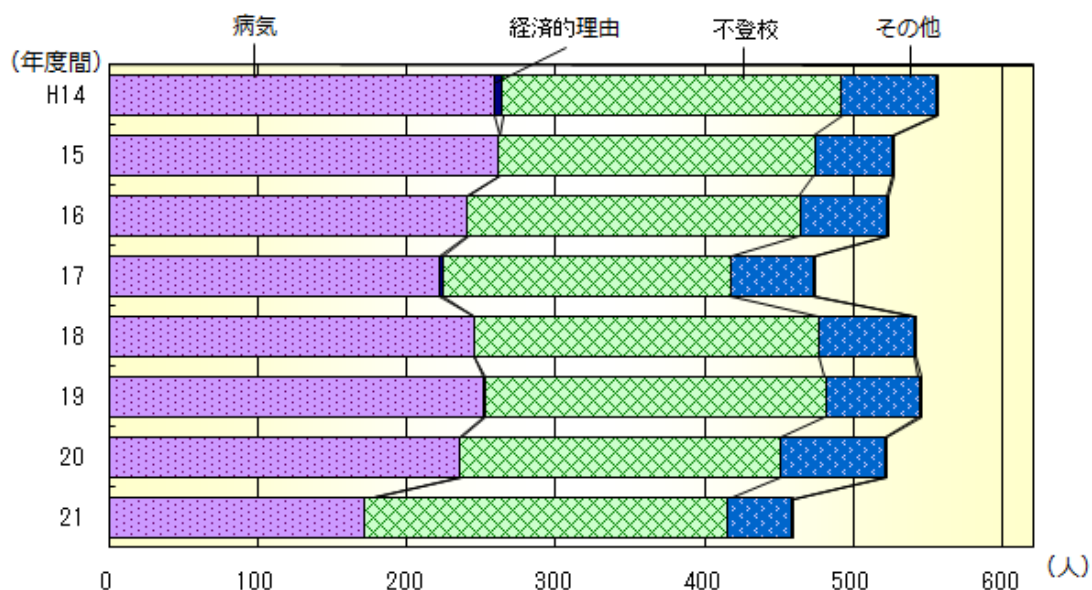
理由別にみると、不登校243人(53.1%)が最も多く、次いで病気が171人(37.3%)、その他43人(9.4%)、経済的理由1人(0.2%)の順となっており、前年度間よりそれぞれ28人増加、65人減少、27人減少、1人増加となっている。

表5 理由別長期欠席者数(30日以上)(小学校)

(単位:人)

区 分	計	病 気	経 済 的 理 由	不 登 校	そ の 他	長 期 欠 席 率 (%)
平成14年度間	555	259	5	228	63	0.79
15	526	262	-	212	52	0.75
16	522	241	-	223	58	0.75
17	473	222	2	194	55	0.69
18	541	245	-	232	64	0.80
19	544	251	2	228	63	0.82
20	521	236	-	215	70	0.79
21	458	171	1	243	43	0.70

図2 理由別長期欠席者数（30日以上）（小学校）



（５）教員数（本務者）は4,560人（男子1,610人、女子2,950人）で、前年度より27人減少している。男女別にみると、前年度より男子教員は7人増加し、女子教員は34人減少している。また、男女別の構成比は、男子教員35.3%、女子教員64.7%で、昭和56年度以降連続して女子教員が男子教員を上回っている。

本務教員1人当たりの児童数は14.1人で、前年度より0.1人減少している。

表6 教員数(本務者)(小学校)

(単位:人)

区分	計	男	女	国立	公立	私立
平成15年度	4,970	1,816	3,154	24	4,938	8
16	4,875	1,778	3,097	24	4,841	10
17	4,800	1,726	3,074	24	4,767	9
18	4,745	1,713	3,032	24	4,711	10
19	4,718	1,696	3,022	24	4,683	11
20	4,693	1,660	3,033	25	4,655	13
21	4,587	1,603	2,984	25	4,547	15
22	4,560	1,610	2,950	25	4,520	15

3 中学校

(1) 学校数は142校(国立1校、公立136校、私立5校)で、前年度より公立が1校減少している。

表7 設置者別学校数(中学校) (単位:校)

区分	計	国立	公立	私立
平成15年度	151	1	146	4
16	151	1	146	4
17	150	1	145	4
18	151	1	145	5
19	149	1	143	5
20	148	1	142	5
21	143	1	137	5
22	142	1	136	5

(2) 学級数は1,227学級で、前年度より14学級減少している。

学級種別で見ると、単式学級が1,129学級、特別支援学級が98学級で、前年度よりそれぞれ22学級減少、8学級増加となっている。また、特別支援学級の全体に占める割合は8.0%で、前年度より0.7ポイント上昇している。

1校当たりの学級数は8.6学級で、前年度より0.1学級減少している。

なお、複式学級は、昭和49年度から該当なしとなっている。

表8 学級数(中学校) (単位:学級)

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	特別支援学級の占める割合(%)	1校当たりの学級数
平成15年度	1,237	1,157	-	80	6.5	8.2
16	1,207	1,130	-	77	6.4	8.0
17	1,184	1,107	-	77	6.5	7.9
18	1,176	1,102	-	74	6.3	7.8
19	1,171	1,097	-	74	6.3	7.9
20	1,242	1,160	-	82	6.6	8.4
21	1,241	1,151	-	90	7.3	8.7
22	1,227	1,129	-	98	8.0	8.6

(3) 生徒数は33,610人(男子17,185人、女子16,425人)で、前年度より726人減少している。生徒数は昭和63年度以降減少傾向が続いている。

1学級当たりの生徒数は27.4人で、前年度より0.3人減少している。

表9 学年別生徒数(中学校) (単位:人)

区 分	計	学 年 別 生 徒 数		
		1 学 年	2 学 年	3 学 年
平成15年度	37,187	11,900	12,424	12,863
16	36,148	11,887	11,865	12,396
17	35,305	11,586	11,879	11,840
18	34,954	11,516	11,560	11,878
19	35,047	11,958	11,537	11,552
20	34,604	11,153	11,944	11,507
21	34,336	11,315	11,130	11,891
22	33,610	11,181	11,302	11,127

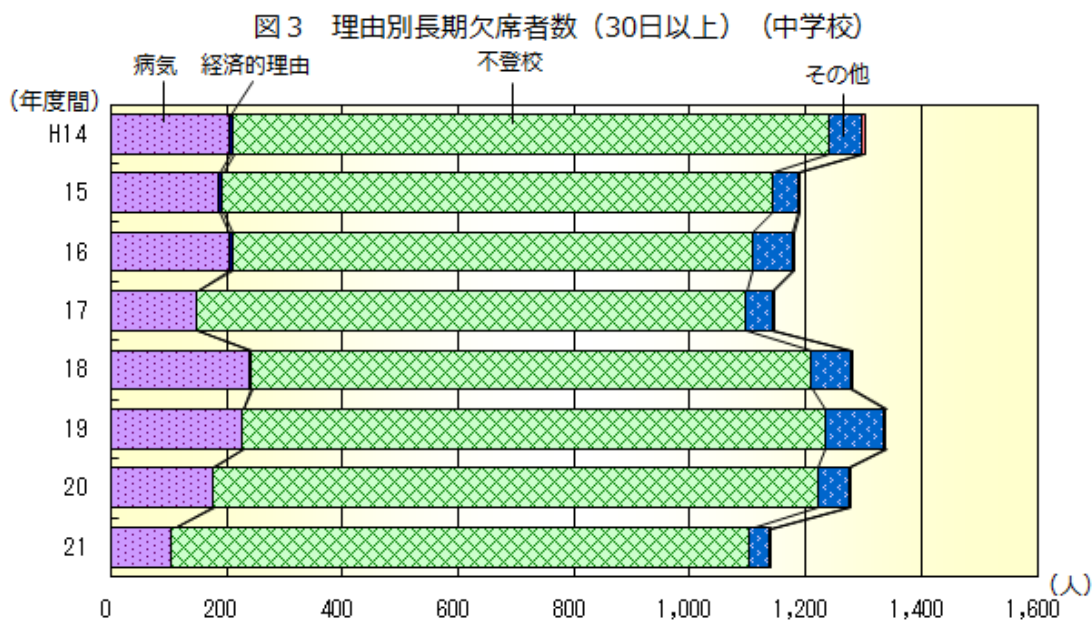
(4) 平成21年度間に30日以上欠席した生徒は1,136人で、前年度間より140人減少している。

長期欠席率は3.31%で、前年度間より0.38ポイント低下した。

理由別にみると、不登校998人(87.9%)が最も多く、次いで病気が105人(9.2%)、その他33人(2.9%)、経済的理由0人(0%)の順となっており、前年度間よりそれぞれ45人減少、71人減少、22人減少、2人減少となっている。

表10 理由別長期欠席者数(中学校) (単位:人)

区 分	計	病 気	経 済 的 理 由	不 登 校	そ の 他	長 期 欠 席 率 (%)
平成14年度間	1,299	207	5	1,028	59	3.36
15	1,188	188	6	949	45	3.19
16	1,177	205	6	898	68	3.26
17	1,145	149	1	947	48	3.24
18	1,278	241	2	967	68	3.66
19	1,335	228	1	1,006	100	3.81
20	1,276	176	2	1,043	55	3.69
21	1,136	105	-	998	33	3.31



(5) 教員数（本務者）は2,739人（男子1,622人、女子1,117人）で、前年度より7人減少している。男女別にみると、前年度より男子教員は14人減少し、女子教員は7人増加している。また、男女別の構成比は、男子教員59.2%、女子教員40.8%となっている。

本務教員1人当たりの生徒数は12.3人で、前年度より0.2人減少している。

表11 教員数(本務者)(中学校) (単位:人)

区分	計	男	女	国立	公立	私立
平成15年度	2,868	1,735	1,133	21	2,822	25
16	2,818	1,689	1,129	21	2,769	28
17	2,784	1,656	1,128	21	2,735	28
18	2,789	1,658	1,131	22	2,720	47
19	2,761	1,629	1,132	21	2,691	49
20	2,746	1,632	1,114	22	2,674	50
21	2,746	1,636	1,110	23	2,672	51
22	2,739	1,622	1,117	22	2,664	53

4 高等学校（全日制・定時制）

(1) 学校数は65校（公立51校、私立14校）で、前年度より公立が1校増加している。課程別にみると、全日制57校、定時制2校、全日制・定時制併置校6校となっている。また、本校分校別にみると、本校62校、分校3校となっている。

なお、公立のうち市立は1校で、他はすべて県立である。

表12 学校数(高等学校)

(単位:校)

区 分	計	公 立			私 立	
		計	全日制	定時制	併置	全日制
平成15年度	69	55	48	1	6	14
16	69	55	49	1	5	14
17	69	55	49	1	5	14
18	71	57	51	1	5	14
19	69	55	49	1	5	14
20	63	49	43	1	5	14
21	64	50	43	1	6	14
22	65	51	43	2	6	14

(2) 学科数（本科）は105学科（普通科41、商業科16、工業科14、農業科8、看護科8、家庭科6、総合学科4、福祉科3、水産科1、その他4）で、前年度より1学科増加している。

全学科に占める割合は、普通科が39.0%と最も高く、以下商業科15.2%、工業科13.3%の順となっている。

(3) 生徒数は 34,179人（本科33,724人、専攻科455人）で、前年度より150人増加している。男女別にみると、男子17,255人（本科17,176人、専攻科79人）、女子16,924人（本科16,548人、専攻科376人）となっている。

学科別（本科）にみると、普通科が19,747人（58.6%）で最も多く、次いで工業科4,609人（13.7%）、商業科3,241人（9.6%）の順となっている。

図4 学科数(本科)及び学科別生徒数(本科)の構成比(高等学校)

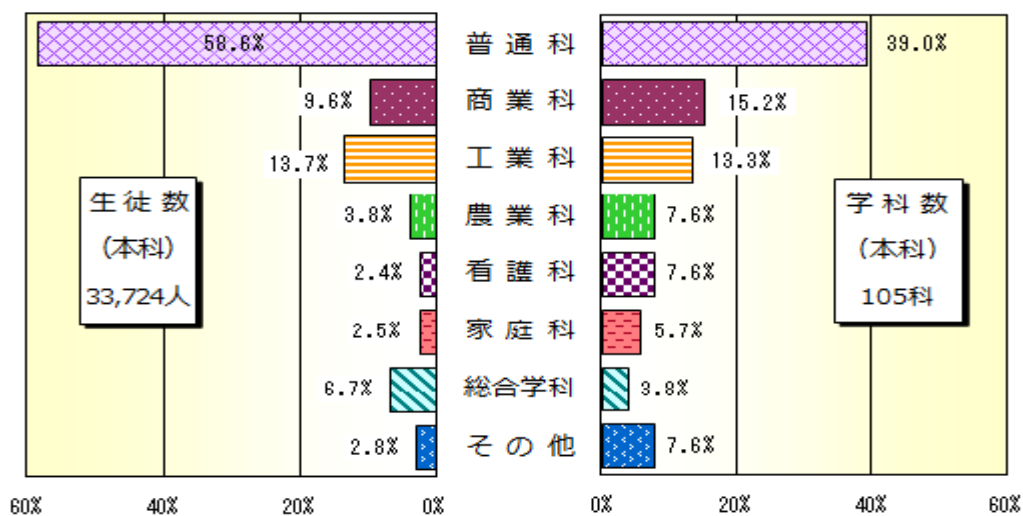


表13 学年別生徒数(高等学校)

(単位:人)

区 分	計	本 科					専攻科
		計	1年	2年	3年	4年	
平成15年度	41,107	40,757	13,488	13,579	13,610	80	350
16	39,586	39,252	12,984	12,971	13,211	86	334
17	37,958	37,542	12,462	12,421	12,584	75	416
18	36,572	36,090	11,914	12,017	12,071	88	482
19	35,498	35,033	11,852	11,479	11,625	77	465
20	34,426	34,018	11,486	11,380	11,090	62	408
21	34,029	33,634	11,416	11,083	11,059	76	395
22	34,179	33,724	11,882	11,000	10,783	59	455

表14 学科別生徒数(本科)(高等学校)

(単位:人)

区 分	本科計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	福祉	総学 合科	その他
平成15年度	40,757	24,041	1,885	5,207	4,174	287	1,133	823	189	2,052	966
16	39,252	22,795	1,804	5,053	3,931	223	1,103	847	393	2,250	853
17	37,542	21,540	1,635	4,821	3,706	199	1,143	800	486	2,493	719
18	36,090	20,795	1,515	4,554	3,583	173	1,140	776	443	2,436	675
19	35,033	20,237	1,430	4,402	3,471	185	1,097	793	409	2,388	621
20	34,018	19,774	1,346	4,377	3,357	152	997	791	366	2,307	551
21	33,634	19,578	1,311	4,514	3,289	129	893	793	347	2,249	531
22	33,724	19,747	1,273	4,609	3,241	115	839	793	336	2,263	508

(4) 教員数(本務者)は2,822人(男子1,955人、女子867人)で、前年度より14人増加している。男女別にみると、前年度より男子教員は4人減少し、女子教員は18人増加している。また、男女別の構成比は、男子69.3%、女子30.7%となっている。設置者別にみると、公立2,211人(78.3%)、私立611人(21.7%)となっている。

表15 教員数(本務者)(高等学校)

(単位:人)

区 分	計	公 立			私 立		
		計	男	女	計	男	女
平成15年度	3,127	2,498	1,819	679	629	421	208
16	3,063	2,443	1,758	685	620	421	199
17	3,005	2,392	1,730	662	613	415	198
18	2,941	2,342	1,694	648	599	402	197
19	2,864	2,254	1,647	607	610	406	204
20	2,781	2,188	1,581	607	593	391	202
21	2,808	2,195	1,558	637	613	401	212
22	2,822	2,211	1,568	643	611	387	224

5 特別支援学校

- (1) 学校数は、17校（国立1校、県立16校）で、前年度と同数になっている。
- (2) 学級数は、356学級で、前年度より10学級増加している。
- (3) 在学者数は、1,126人（男子696人、女子430人）で、前年度より39人増加している。部別にみると、幼稚部17人、小学部320人、中学部289人、高等部500人になっている。
- (4) 教員数（本務者）は、889人（男子375人、女子514人）で、前年度より3人増加している。
- (5) 通学状況についてみると、家庭から通学している者が905人と最も多く、次いで児童福祉施設からが134人、その他医療機関からが42人となっている。

表16 特別支援学校の状況

(単位:校、人)

区 分	特別支援学校			盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学校数	在学者数	本 務 教員数	学校数	在学者数	本 務 教員数	学校数	在学者数	本 務 教員数	学校数	在学者数	本 務 教員数
平成15年度	1	40	49	1	54	56	14	844	694
16	1	39	54	1	53	57	14	903	724
17	1	40	50	1	57	60	14	922	743
18	1	34	48	1	53	58	14	950	765
19	16	1,040	871
20	16	1,064	874
21	17	1,087	886
22	17	1,126	889

表17 部別在学者数(特別支援学校)

(単位:人)

区 分	総 数			幼 稚 部	小 学 部	中 学 部	高 等 部
	計	男	女				
平成19年度	1,040	646	394	22	294	270	454
20	1,064	656	408	14	299	292	459
21	1,087	676	411	16	314	289	468
22	1,126	696	430	17	320	289	500

6 専修学校

(1) 学校数は、43校(公立1校、私立42校)で、前年度と同数である。

(2) 生徒数は、5,204人(公立94人、私立5,110人)で、前年度より271人増加している。男女別にみると、男子2,278人、女子2,926人となっている。

学科別にみると、最も多いのは医療関係2,949人(56.7%)で、次いで文化・教養関係667人(12.8%)の順となっている。

(3) 教員数(本務者)は、402人(男子177人、女子225人)で、前年度より3人減少している。

表18 学科別生徒数(専修学校)

(単位:人)

区分	合計	工業関係	農業関係	医療関係	衛生関係	教育・社会福祉関係	商業関係	服飾・家政関係	文化・教養関係
平成15年度	5,440	869	-	2,632	492	344	179	285	639
16	5,308	859	-	2,678	483	327	180	263	518
17	5,492	793	-	3,048	529	284	165	216	457
18	5,653	755	-	3,155	527	236	156	206	618
19	5,328	678	-	3,071	455	163	123	208	630
20	5,130	639	70	2,998	414	147	123	149	590
21	4,933	594	76	2,875	361	143	124	148	612
22	5,204	608	94	2,949	435	190	133	128	667

7 各種学校

(1) 学校数は、23校(公立2校、私立21校)で、前年度より1校減少している。

(2) 生徒数は、1,998人(公立432人、私立1,566人)で、前年度より72人増加している。男女別にみると、男子1,019人、女子979人となっている。

学科別にみると、最も多いのはその他(自動車操縦を含む)1,371人(68.6%)で、次いで文化・教養関係285人(14.3%)の順となっている。

(3) 教員数(本務者)は、169人(男子150人、女子19人)で、前年度より3人減少している。

表19 課程別生徒数(各種学校)

(単位:人)

区分	合計	工業関係	農業関係	医療関係	衛生関係	教育・社会福祉関係	商業関係	服飾・家政関係	文化・教養関係	その他
平成15年度	2,649	67	-	95	17	-	249	101	244	1,876
16	2,623	56	-	88	15	-	217	93	248	1,906
17	2,390	60	-	79	15	-	169	102	249	1,716
18	2,244	35	-	82	13	-	153	80	243	1,638
19	2,478	45	-	96	5	-	164	77	256	1,835
20	1,830	44	-	93	9	-	150	87	261	1,186
21	1,926	43	-	96	5	-	162	85	249	1,286
22	1,998	40	-	42	-	-	180	80	285	1,371

〔 2 〕 卒業後の状況調査（平成22年3月卒業者）

1 中学校卒業者

（ 1 ） 卒業者数は11,890人（男子6,157人、女子5,733人）で、前年より379人増加している。卒業者を進路別にみると、高等学校等進学者11,722人（98.59%）、専修学校（高等課程）進学者2人（0.02%）、専修学校（一般課程）等入学者3人（0.03%）、公共職業能力開発施設等入学者1人（0.01%）、就職者51人（0.43%）、その他 111人（0.93%）となっている。

表20 進路別卒業者数(中学校)

(単位:人、%)

区 分	卒業者数 (A+B+C+ D+E+F)	高等学校 等進学者	専修学校 (高等課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業 能力開発 施設等 入学者	就職者	その他	(再掲) A,B,C,D のうち 就職者 G	高等学校 等進学率 A/T×100	就職率 就職者総 数(E+G) /T×100	県内 就職率
	T	A	B	C	D	E	F	G			
平成15年3月	13,414	13,108	39	27	6	91	143	8	97.7	0.7	83.8
16	12,872	12,618	45	18	8	81	102	11	98.0	0.7	92.4
17	12,414	12,218	31	6	4	69	86	20	98.4	0.7	84.3
18	11,842	11,647	28	10	9	62	86	5	98.4	0.6	92.5
19	11,885	11,683	39	13	8	73	69	5	98.3	0.7	88.5
20	11,545	11,384	2	8	4	66	81	3	98.6	0.6	91.3
21	11,511	11,350	5	2	4	59	91	9	98.6	0.6	92.6
22	11,890	11,722	2	3	1	51	111	1	98.6	0.4	82.7

（ 2 ） 高等学校等進学者数は11,722人（男子6,058人、女子5,664人）で、前年より372人増加している。進路区別にみると、高等学校本科11,495人（うち全日制男子5,709人、女子5,471人、定時制男子110人、女子103人、通信制男子53人、女子49人）、高等専門学校162人（男子146人、女子16人）、特別支援学校高等部本科65人（男子40人、女子25人）となっている。

また、高等学校本科の全日制及び定時制へ入学志願をした者は11,456人（男子5,854人、女子5,602人）となっている。

高等学校等進学率は98.6%（男子98.4%、女子98.8%）で、前年と同率となっている。なお、高等学校等進学率の全国平均は98.0%（男子97.8%、女子98.3%）で、大分県は九州第3位、全国第14位の進学率となっている。

また、通信制を除く高等学校等進学率は97.7%で、前年より0.3ポイント上昇している。

（ 3 ） 就職者総数は52人（男子34人、女子18人）で、前年より16人減少している。このうち、進学者及び入学者で就職している者は1人となっている。

就職率は0.4%で前年より0.2ポイント低下している。また、就職率の全国平均は0.4%で、前年より0.1ポイント低下している。

就職者総数のうち県内に就職した者は43人で、前年より20人減少している。県内就職率は82.7%で、前年より9.9ポイント低下している。

表21 設置者別・進路別卒業生数(中学校)

(単位:人、%)

区 分	合 計			国 立			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
T 卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G)	11,890	6,157	5,733	157	82	75	11,498	5,957	5,541	235	118	117
A 高等学校等進学者	11,722	6,058	5,664	157	82	75	11,331	5,859	5,472	234	117	117
高等	11,180	5,709	5,471	157	82	75	10,790	5,511	5,279	233	116	117
学校	213	110	103	-	-	-	212	109	103	1	1	-
本科(全日制)	102	53	49	-	-	-	102	53	49	-	-	-
本科(定時制)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本科(通信制)	162	146	16	-	-	-	162	146	16	-	-	-
別科	65	40	25	-	-	-	65	40	25	-	-	-
高等専門学校	2	1	1	-	-	-	2	1	1	-	-	-
特別支援学校・高等部本科	3	3	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-
B 専修学校(高等課程)進学者	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
C 専修学校(一般課程)等入学者	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
D 公共職業能力開発施設等入学者	51	33	18	-	-	-	51	33	18	-	-	-
E 就 職 者	108	59	49	-	-	-	107	58	49	1	1	-
F 上記以外の者	3	2	1	-	-	-	3	2	1	-	-	-
G 死亡・不詳	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
H (再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Aのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Bのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Dのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高等学校等進学率 A/T×100	98.6	98.4	98.8	100.0	100.0	100.0	98.5	98.4	98.8	99.6	99.2	100.0
就職率 就職者総数(E+H)/T×100	0.4	0.6	0.3	-	-	-	0.5	0.6	0.3	-	-	-

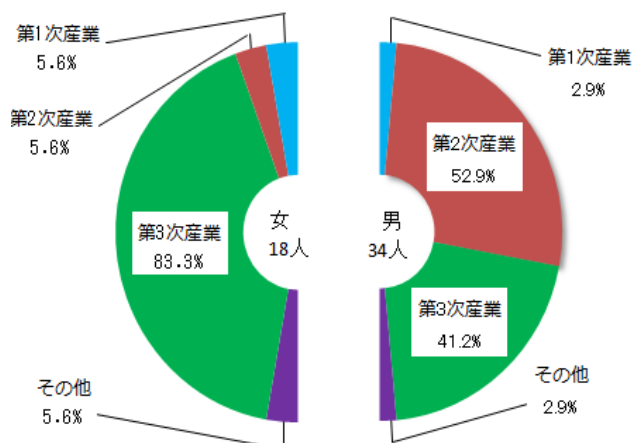
(4) 就職先を産業別にみると、第3次産業29人(55.8%)、第2次産業19人(36.5%)、第1次産業2人(3.8%)、その他2人(3.8%)となっている。前年に比べ第1次産業は2人増加、第2次産業は8人減少、第3次産業は2人増加、その他は12人減少となっている。

表22 産業別就職者数(中学校)

(単位:人)

区 分	計	男	女
計	52	34	18
第1次産業	2	1	1
第2次産業	19	18	1
第3次産業	29	14	15
その他	2	1	1

図5 産業別就職者数(中学校)



2 高等学校（全日制・定時制）卒業生

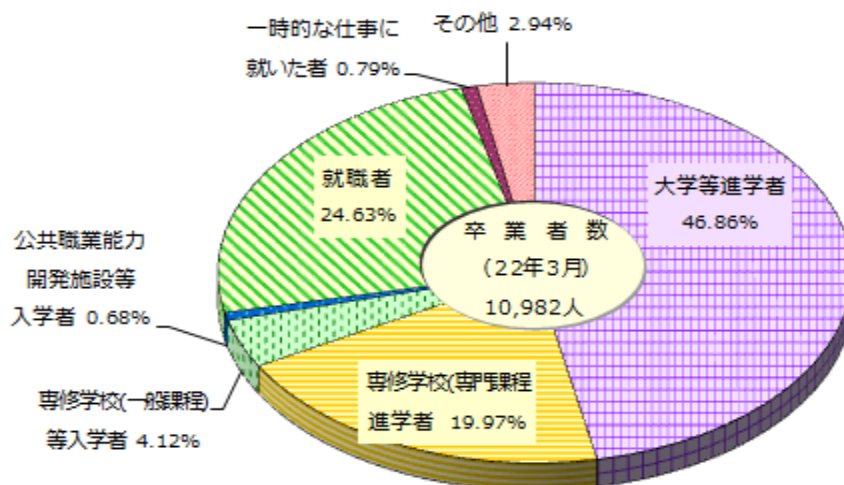
(1) 卒業生数は10,982人（男子5,542人、女子5,440人）で、前年より13人増加している。進路別内訳をみると、大学等進学者5,146人（46.86%）、専修学校（専門課程）進学者2,193人（19.97%）、専修学校（一般課程）等入学者453人（4.12%）、公共職業能力開発施設等入学者75人（0.68%）、就職者2,705人（24.63%）、一時的な仕事に就いた者87人（0.79%）、その他323人（2.94%）となっている。

表23 進路別卒業生数(高等学校)

(単位:人、%)

区分	卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G) T	大学等 進学者 A	専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等 入学者 D	就職者 E	一時的 な仕事 に就い た者 F	その他 G	(再掲) A,B,C,D のうち 就職者 H	大学等 進学率 A/T × 100	就職率 就職者総 数(E+H) /T ×100	県内 就職率
平成15年3月	13,814	5,688	2,757	909	85	3,440	...	935	81	41.2	25.5	77.8
16	13,451	5,613	2,649	800	92	3,322	195	780	78	41.7	25.3	76.0
17	13,059	5,602	2,715	530	84	3,447	114	567	50	42.9	26.8	75.3
18	12,415	5,536	2,496	486	75	3,305	78	439	54	44.6	27.1	75.6
19	11,951	5,481	2,286	369	77	3,262	137	339	42	45.9	27.6	74.0
20	11,528	5,316	2,102	389	59	3,263	60	339	48	46.1	28.7	75.8
21	10,969	5,277	1,784	478	44	2,985	95	306	53	48.1	27.7	75.5
22	10,982	5,146	2,193	453	75	2,705	87	323	55	46.9	25.1	78.8

図6 進路別卒業生の構成比（高等学校）



(2) 大学等進学者数は5,146人（男子2,404人、女子2,742人）で、前年より131人減少している。進路区別にみると、大学学部3,964人（男子2,247人、女子1,717人）、短期大学本科974人（男子111人、女子863人）、大学・短期大学の通信教育部3人（男子1人、女子2人）、高等学校の専攻科205人（男子45人、女子160人）となっている。

また、大学学部へ入学志願をした者は4,288人（男子2,470人、女子1,818人）、短期大学本科へ入学志願した者は980人（男子111人、女子869人）となっている。

大学等進学率は46.9%（男子43.4%、女子50.4%）で、前年より1.2ポイント低下している。なお、大学等進学率の全国平均は54.3%（男子52.7%、女子55.9%）で、大分県は九州第2位、全国第32位の進学率となっている。

表24 設置者別・進路別卒業生数(高等学校)

(単位:人、%)

区 分	合 計			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
T 卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G+H)	10,982	5,542	5,440	8,553	4,459	4,094	2,429	1,083	1,346
A 大学等進学者	5,146	2,404	2,742	4,070	1,945	2,125	1,076	459	617
大学(学部)	3,964	2,247	1,717	3,277	1,836	1,441	687	411	276
短期大学(本科)	974	111	863	756	82	674	218	29	189
大学・短期大学の通信教育部	3	1	2	2	1	1	1	-	1
大学・短期大学の別科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高等学校・専攻科	205	45	160	35	26	9	170	19	151
特別支援学校・高等部専攻科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B 専修学校(専門課程)進学者	2,193	911	1,282	1,625	681	944	568	230	338
C 専修学校(一般課程)等入学者	453	303	150	356	244	112	97	59	38
D 公共職業能力開発施設等入学者	75	70	5	61	58	3	14	12	2
E 就 職 者	2,705	1,677	1,028	2,191	1,423	768	514	254	260
F 一時的な仕事に就いた者	87	33	54	53	17	36	34	16	18
G 上記以外の者	319	141	178	194	88	106	125	53	72
H 死 亡 ・ 不 詳	4	3	1	3	3	-	1	-	1
I (再掲)	Aのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-
	Bのうち就職している者	35	5	30	15	3	12	2	18
	Cのうち就職している者	20	4	16	20	4	16	-	-
	Dのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-
大学等進学率 A/T×100	46.9	43.4	50.4	47.6	43.6	51.9	44.3	42.4	45.8
就職率 就職者総数(E+I)/T×100	25.1	30.4	19.7	26.0	32.1	19.4	22.0	23.6	20.7

表25 大学(学部)・短期大学(本科)への入学志願状況(高等学校)

(単位:人、%)

区 分	大学(学部)・短期大学(本科)への入学志願者数(現役)			大学(学部)・短期大学(本科)への進学者数			大学(学部)・短期大学(本科)進学達成率(%)
	A		短期大学(本科)	B		B/A×100	
	大学(学部)	短期大学(本科)		大学(学部)	短期大学(本科)		
平成15年3月	6,391	5,054	1,337	5,580	4,300	1,280	87.3
16	6,310	4,920	1,390	5,502	4,178	1,324	87.2
17	5,837	4,567	1,270	5,351	4,121	1,230	91.7
18	5,800	4,675	1,125	5,279	4,186	1,093	91.0
19	5,721	4,639	1,082	5,263	4,200	1,063	92.0
20	5,586	4,570	1,016	5,113	4,112	1,001	91.5
21	5,470	4,535	935	5,096	4,186	910	93.2
22	5,268	4,288	980	4,938	3,964	974	93.7

(3) 就職者総数は2,760人(男子1,686人、女子1,074人)で、前年より278人減少している。進学者及び入学者のうち就職している者は55人となっている。

就職率は25.1%(男子30.4%、女子19.7%)で、前年より2.6ポイント低下している。なお、就職率の全国平均は15.8%(男子18.4%、女子13.1%)で、前年より2.4ポイント低下している。

就職率を学科別にみると、水産科が75.0%と最も高く、次いで農業科72.4%、工業科70.9%、福祉科63.0%、家庭科48.1%、商業科44.8%の順となっている。

就職者総数のうち県内に就職した者は2,174人で、前年より119人減少し、県内就職率は78.8%と前年より3.3ポイント上昇している。

表26 学科別進路別卒業生数(高等学校)

(単位:人、%)

区分	卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G) T	大学等 進学者 A	専修学校 (高等課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等 入学者 D	就職者 E	一時的 な仕事 に就い た者 F	その他 G	(再掲) A,B,C,D のうち 就職者 H	大学等 進学率 A/T × 100	就職率 就職者総 数(E+H) /T × 100
計	10,982	5,146	2,193	453	75	2,705	87	323	55	46.9	25.1
普通科	6,428	4,054	1,236	426	44	467	35	166	20	63.1	7.6
農業科	398	32	55	1	1	286	7	16	2	8.0	72.4
工業科	1,392	160	179	4	24	983	17	25	4	11.5	70.9
商業科	1,079	209	321	5	2	477	20	45	6	19.4	44.8
水産科	48	10	2	-	-	36	-	-	-	20.8	75.0
家庭科	312	88	46	-	-	150	5	23	-	28.2	48.1
看護科	273	163	91	-	-	13	-	6	13	59.7	9.5
福祉科	119	13	25	4	1	72	-	4	3	10.9	63.0
総合学科	749	290	206	8	3	213	1	28	7	38.7	29.4
その他	184	127	32	5	-	8	2	10	-	69.0	4.3

図7 進学率・就職率の推移(高等学校)

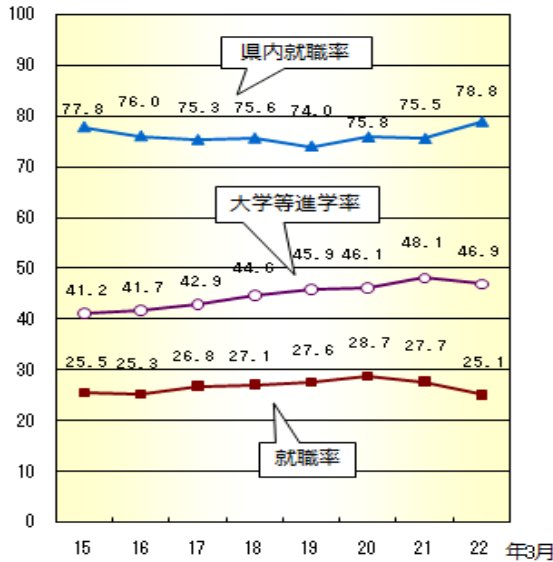


図8 学科別進学率・就職率(高等学校)

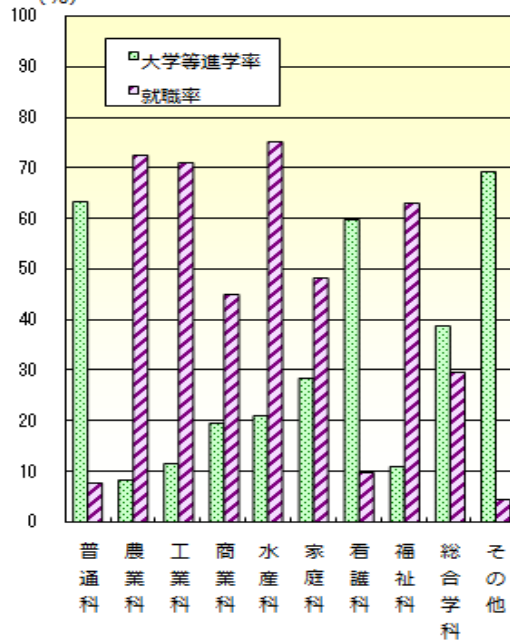


表27 地元就職率の比較(高等学校)

(単位:%)

区分	地元 就職率	区分	地元 就職率	区分	地元 就職率	区分	地元 就職率
全国	80.4	千葉	80.7	三重	87.6	徳島	72.5
北海道	90.0	東京	91.6	滋賀	89.1	香川	89.3
青森	52.6	神奈川	79.2	京都	81.9	愛媛	79.9
岩手	56.7	新潟	91.6	大阪	94.2	高知	56.2
宮城	83.1	富山	92.2	兵庫	85.2	福岡	82.5
秋田	57.6	石川	90.7	奈良	70.2	佐賀	60.5
山形	71.4	福井	87.7	和歌山	76.8	長崎	60.1
福島	75.6	山梨	88.9	鳥取	75.7	熊本	62.7
茨城	89.5	長野	91.4	島根	67.6	大分	78.8
栃木	84.5	岐阜	78.3	岡山	84.0	宮崎	59.1
群馬	89.7	静岡	94.2	広島	91.8	鹿児島	52.4
埼玉	73.7	愛知	96.9	山口	81.8	沖縄	60.0

(4) 就職者総数を職業別にみると、生産工程・労務作業者が1,318人(47.8%)で最も多くなっている。

表28 職業別就職状況(高等学校)

(単位:人)

区 分	計	男	女
計	2,760	1,686	1,074
専門的・技術的職業従事者	328	162	166
事務従事者	210	35	175
販売従事者	184	56	128
サービス職業従事者	514	180	334
保安職業従事者	88	71	17
農林業作業業者	21	20	1
漁業作業業者	8	8	-
運輸・通信従事者	33	27	6
生産工程・労務作業者	1,318	1,091	227
その他	56	36	20

(5) 就職者総数を産業別にみると、製造業が1,071人(38.8%)と最も多く、次いで医療、福祉291人(10.5%)、宿泊業、飲食サービス業259人(9.4%)の順となっている。

また、県内就職者2,174人(男子1,237人、女子937人)では、製造業が863人(39.7%)と最も多く、次いで医療、福祉263人(12.1%)、宿泊業、飲食サービス業216人(9.9%)の順となっている。

県外就職者586人(男子449人、女子137人)を就職先の都道府県別でみると、第1位が福岡県で229人(39.1%)と最も多く、次いで愛知県82人(14.0%)、東京都77人(13.1%)、大阪府49人(8.4%)の順となっている。

表29 産業別就職状況(高等学校)

(単位:人)

区 分	就職者総数			うち県内就職者		
	計	男	女	計	男	女
計	2,760	1,686	1,074	2,174	1,237	937
農業, 林業	23	21	2	21	19	2
漁業, 採石業, 砂利採取業	8	8	-	7	7	-
建設業	246	222	24	171	147	24
製造業	1,071	830	241	863	644	219
電気・ガス・熱供給・水道業	38	32	6	19	13	6
情報通信業	18	6	12	17	5	12
運輸業, 郵便業	103	80	23	73	56	17
卸売業, 小売業	212	70	142	182	54	128
金融業, 保険業	20	3	17	17	2	15
不動産業, 物品賃貸業	6	2	4	6	2	4
学術研究, 専門・技術サービス業	31	22	9	21	14	7
宿泊業, 飲食サービス業	259	91	168	216	70	146
生活関連サービス業, 娯楽業	105	50	55	87	39	48
教育, 学習支援業	22	7	15	14	3	11
医療, 福祉	291	58	233	263	56	207
複合サービス事業	46	17	29	33	16	17
サービス業(他に分類されないもの)	123	55	68	85	28	57
公務(他に分類されるものを除く)	95	82	13	41	37	4
その他	41	28	13	36	23	13